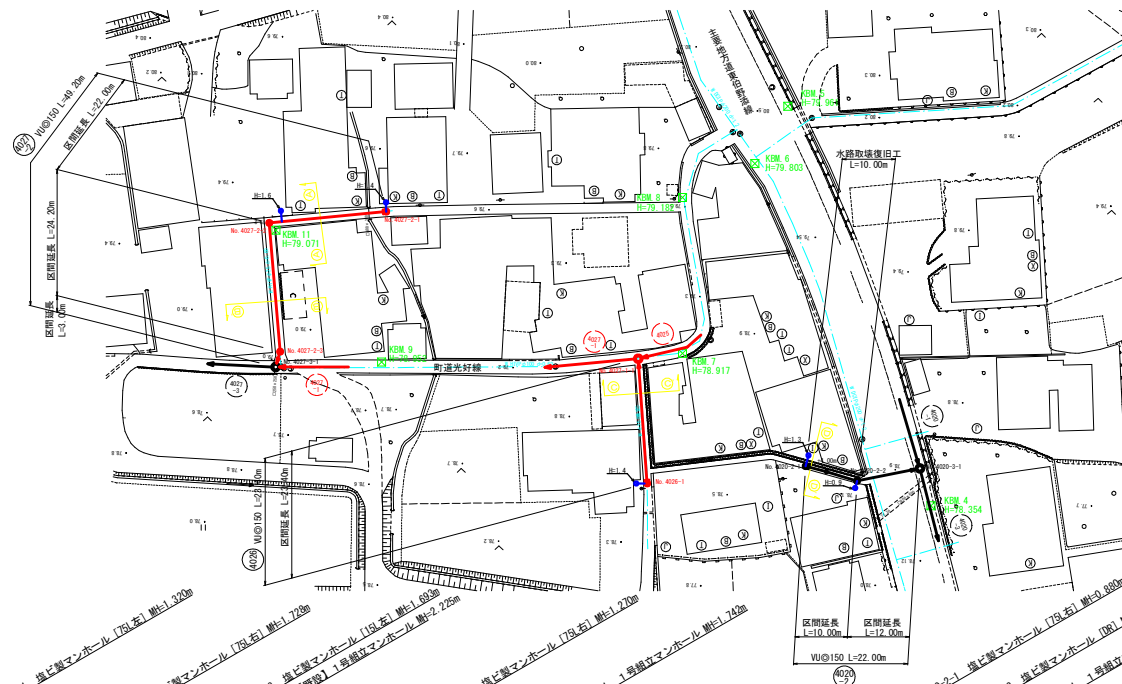
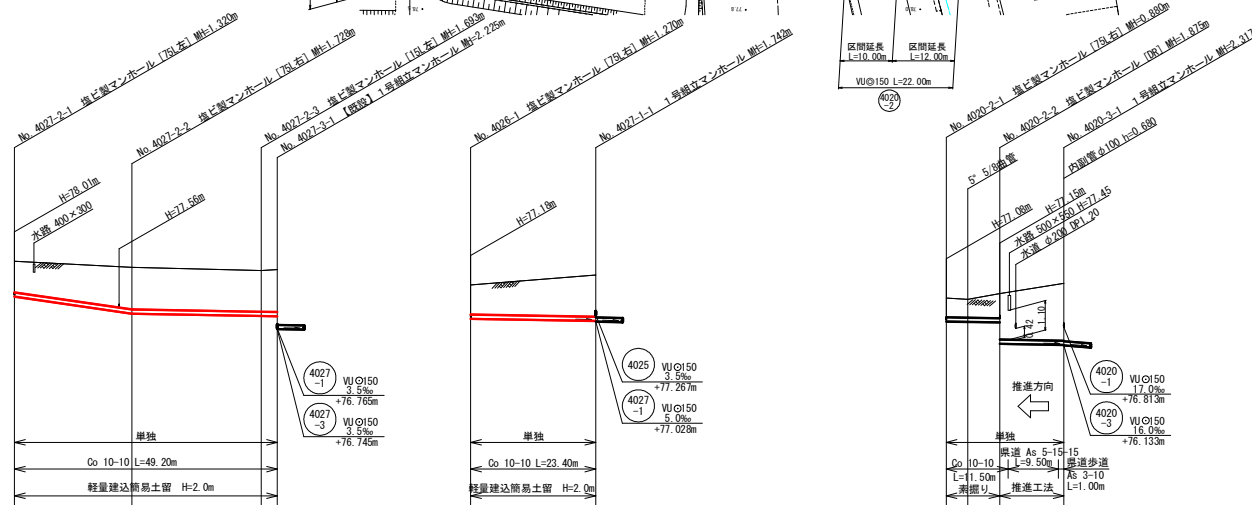
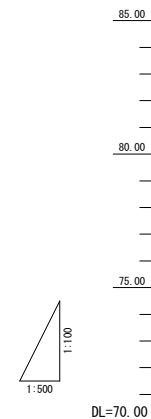


平面図
S=1:500

凡	例
→	実施路線
→	計画路線
→	既設路線
○	塩ビ製小型マンホール
○	レジン製小型マンホール
○	橋門組立マンホール
○	0号組立マンホール
○	1号組立マンホール
○	副管付マンホール
○	マンホールポンプ
○	汚水樹 (標準・塩ビ製)
○	汚水樹 (標準・防護ハット)
○	汚水樹 (ドロップ・塩ビ製)
○	汚水樹 (ドロップ・防護ハット)
—	水運管
—	N T T ケーブル
—	中電ケーブル

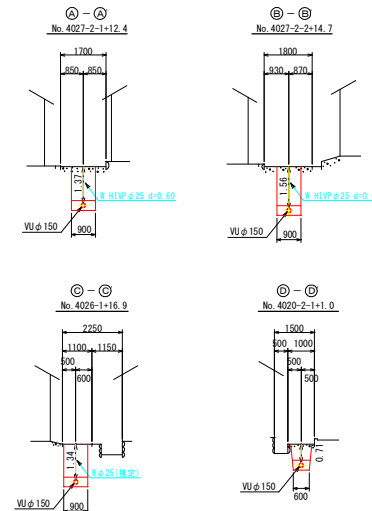


縦断面図
V=1:100
H=1:500



管 番 号	4027-2			4026	4020-2		
管 径 (mm)	VUφ150			VUφ150	VUφ150		
勾 配 (%)	29.0			3.5	3.5		
延 長 (m)	22.00	24.20	0.00	23.40	4.00	6.00	12.00
地 盤 高 (m)	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2
土 被 り (m)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
計画管底高 (m)	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2
掘 削 深 (m)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
追加距離 (m)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
単 距 離 (m)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
測 点	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2	-2.2

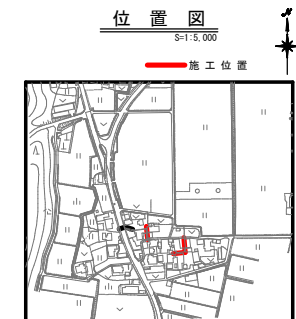
標準断面図
S=1:100



施工時の注意点

- ・汚水樹設置位置は、施工前に再度確認すること。
- ・地下埋設物は、写真資料・現地での水戸を掘削し平面図に記入しているが、不明の箇所について既設、移設等を行うこと。
- ・ランクリート舗装部の復旧方法については、施工前に発注者と協議を行うこと。
- ・施工時の車両通行は、片側交互通行を基本とするが通行止めが必要な場合は地区内に周知すること。
- ・家屋及び外壁に近接する箇所は、掘削時など十分留意すること。
- ・車道工法については、施工時における周辺の開削溝の土質状態を確認の上、必要に応じて設計変更を行うこと。
- ・4020-2路線については、掘削時中心に水路側壁がかかる場合、塩ビ製マンホールを偏心させること。

位置図
S=1:5,000



位置	堺市 大字 下 光 好			
工事名	公共下水道地区 (32-4区) 工事			
図 名	平面図・縦断面図・標準断面図・位置図			
単 位	m	縮 尺	図 示	
2 葉 中 / 2				
令和 2 年度 施行 堺 市				